

三島

事務所住所：〒411-0035
三島市大宮町 3-19-14
白井ビル 201
☎055-955-7670



会長
村田 康文（むらた やすふみ）
出身労組：東レ労組三島支部支部長



数ヶ月にも及ぶ準備期間を経て、6月1日、三島地区労福協の事務所がオープンしました。場所は、ろうきん三島支店から西へ徒歩約1分、と好立地。備品は、机も椅子も書類棚もその他ほとんどがいただきモノ。三島支店の職員さんがキレイに整えてくださったり、水道の補修やデスク周りの配線整理は私（事務局員）と主人がしたりと、みんなの手作りでできあがった事務所です。事務所の立ち上げから携わらせていただき、より一層の愛着を感じながら仕事をさせていただいています。

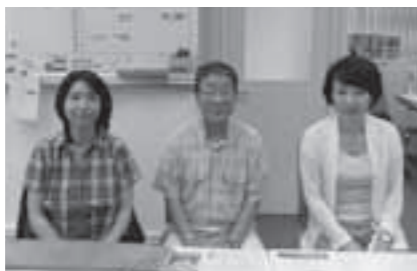
三島地区労福協では、働く仲間やその家族が明るい笑顔で暮らせるよう自主福祉活動に取り組んでいます。会員の皆様の積極的な活動により、みんなで作りあげていく、という思いを感じます。その拠点として、皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いします！

沼津

事務所住所：〒410-0048
沼津市新宿町9-6 佐藤ビル1階
☎055-921-1400



会長
豊田 慎吾（とよだ しんご）
出身労組：トヨタ自動車
東日本労働組合 執行委員長



左から武田貴子さん、佐藤正さん、長橋秀子さん



JR沼津駅北口より徒歩7分。沼津市新宿町の佐藤ビル1階に6月26日沼津地域・沼津地区労福協事務所がオープンしました。元々連合東部ブロック・沼駿三田地協、ライフサポートセンター東部の各団体とふれあい会館（杉崎町）に事務所を構えていたものの、会館の老朽化に伴い新たな拠点整備に向け2012年度より拠点整備検討委員会を数回開催しました。「利用しやすい立地場所」を第一に検討し確定したのが2013年2月頃。それから4ヶ月、各団体の役員さんの協力を得ながら本格的に移転作業を進めてきました。

新事務所は新宿町中央通りに面し、天井も高く広々とした事務所にライフサポートセンター東部事務所コーディネーター2名、連合東部ブロック役員2名、連合地協兼労福協事務局員1名の計5名が在中する活気あふれる事務所となりました。

今後は、新事務所を拠点に労福協のメインスローガンである「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会をつくろう」を旗印に「地域に根ざした顔の見える自主福祉運動」をより一層展開していきます。

事務所に来るとまず驚くのが駐車場の広さでしょう。元々は草が生い茂る泥土の駐車場でしたが、大家さんのご厚意により、舗装された16台収容の立派な駐車場へと生まれ変わりました。

場所は国道150号線沿いの吉田町ならば2等地といったところでしょうか。ろうきんには若干遠い所ですが、一戸建てのワンフロアで台所・トイレはもちろん、なぜかシャールームも完備されており、榛南地区としては十分すぎる事務所となっています。

この事務所は労福協以外に退福共・グリーン友の会も使用し、まだオープンして日も浅いことから認知はこれからですが、榛南地区勤労者の皆として大いに活用していきたいと考えています。



榛南

事務所住所：421-0303
榛原郡吉田町片岡 617-1
☎0548-28-7833



会長
高塚 靖巳（たかつか やすみ）
出身労組：TDK労働組合
静岡支部 支部長

ロッキー 奨学金 授与式



7月23日、ロッキーセンター会議室でロッキー奨学金の第2回目の授与式が行われました。

ロッキー奨学金は労働金庫特別利用配当金から拠出され2010年6月に創設した「地域役立資金」の内、県労福協が管理している「人づくり資金」の一定金額を基金とし、その運用益を活用した奨学金20万円を給付する制度です。また、奨学金の対象者は、静岡県内に在住もしくは企業などに勤務する勤労者の子弟で経済的支援が必要と認められる学生で、いずれの学生も各大学から推薦いただいた優秀な方達です。

今回の授与式では静岡県立大学と静岡文化

芸術大学の学生で5名の方に奨学金を授与しました。（1名は都合により欠席）

冒頭、県労福協の吉岡理事長は「皆さんは大変優秀な方だと聞いている。これからの人生色んな事があるが、夢と希望を持つていれば必ず実現する物だと信じている。夢や希望を持って勉学に励んで欲しい。」と挨拶を行いました。

また、ロッキー奨学金を生み出した、労働金庫の加藤理事長は「立ち止まると見える物は一緒だが、歩いていると見える景色が変わる。自分らしく色々な事にチャレンジして欲しい。」と激励しました。

挨拶の後、奨学生全員に吉岡理事長より奨学金の目録の贈呈が行われ、奨学生を代表して、静岡文化芸術大学の太田さんが「ロッキー奨学金を頂けることとなり、大学での時間を有意義に使う事ができる。将来は一社会人として社会の役立っ人間になりたい。」とお礼の言葉を述べました。

奨学金の募集は春・秋、毎年2回行われます。現在、静岡大学、常葉大学、静岡理工科大学、静岡産業大学で奨学生の募集を行っています。11月にも奨学金の授与式を行います。奨学金を授与された学生は、勉学に励み、将来は社会で活躍するとともに、今回、奨学金を受け取るにあたり、労働金庫で開設した口座を末永く活用していただくことを期待しています。

ロッキーカレッジのご案内

【Facebook de 仲間づくり】

話題のサービス。Facebook、Twitter、LINE、Blogなど、それぞれの機能を使い分け、仲間づくりを楽しもう!

★仲間づくりやイベント広報には

★仲間との連絡手段

★信頼関係をもっと深めたい

日時: **11/8**(金)18:00~19:30

場所: ALWFロッキーセンター

募集: 50名 参加費: 無料

講師: 松田直子さん(NPO法人イーランチ 理事長)

申込: ライフサポートセンター中部 TEL054-270-3963

【脳いきいき講座】(認知症予防講座)

認知症の仕組みとならないさせない生活習慣について学び、脳いきいき度チェック(テスト)で今の脳の状態を知ります。

*11/24は、脳いきいき度チェック(テスト)はありません。

日時: **11/17**(日)13:30~16:00

場所: 浜松市総合産業展示館北館 募集: 50名 参加費: 無料

申込: ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307

日時: **11/24**(日)13:30~15:30

場所: 熱海伊豆 海の郷 募集: 50名 参加費: 無料

申込: 熱海市健康づくり課 TEL0557-86-6292

日時: **12/8**(日)13:30~16:00

場所: 大藤公民館(磐田市)募集: 50名 参加費: 無料

申込: ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307

【支える人のケア】

～お疲れではありませんか?
悩まない、疲れない、自分にやさしく～

心に悩みを抱えた方や、病気、障がい、高齢の方へのケアはもちろんですが、そばで介護する家族などの「支える人」へのケアも大切です。このセミナーは、これらの「支える人」を対象に、悩みを抱えすぎないためのアドバイスと音楽鑑賞で癒しを感じていただきます。

第一部 講演

『あなたが“まいって”しまわないために』

松本晃明さん(静岡県立静岡ガンセンター腫瘍精神科部長)

第二部 音楽鑑賞

『生演奏で癒しの時間』

稲木良光とロイヤルジャパンアンサンブルのみなさん

(電子ピアノ・バイオリン・コントラバスによる演奏)

日時: **12/7**(土)13時~15時30分頃

場所: ALWFロッキーセンター

募集: 50名 参加費: 無料

申込: ライフサポートセンター中部 TEL054-270-3963

【おやこおこづかい教室】

こづかいゲームを通じて、お金の使い方や大切さを楽しく学びます。内容は下記開催報告をご覧ください。

日時: **12/14**(土)9:30~11:30

場所: ユーコープさんじの店 コミュニティルーム

(浜松市南区参野町46)

募集: 小学生30名とその保護者

参加費: ¥300 きょうだいで参加の場合は2人目以降¥100

申込: ライフサポートセンター西部 053-466-6307

*お申込は、平日9時~17時、お電話での受付のみとなります。

開催報告

タニタの社員食堂健康セミナー 7/17

＜おいしくお腹いっぱい食べていたら、知らないうちにやせていた＞がコンセプトのタニタの社員食堂。

今回、”500kcalまんぷく定食のコツとアンチエイジング食事学”について、1食約500kcalで満腹感や満足感が得られる食事の秘密と老化を防ぐ食事などについて学びました。理想的なからだづくりとは、自分自身の食事量や運動量などの現状を把握すること、食事はバランスよく(特に野菜をたっぷり)、適量をゆっくりよく噛んで食べることが大切と話しました。



おやこおこづかい教室 7/27・8/3

最初はグー!じゃんけんポン!模擬紙幣を使ったこづかいゲームで金銭感覚を養う。おやこおこづかい教室を開催しました。ジャンケンで勝てば欲しいものが半額で買える買い物タイムやアクシデントに見舞われるかもしれない波乱万全タイムに「喜」「憂」することたち。お金のやりくりや、必要なものと欲しいものの違い、こづかい帳のつけ方などを学びました。



●『ALWF 福祉と暮らしのセミナー』

主催地域名	日時	会場	講師	テーマ
沼津伊豆	11月13日(水) 18:00~20:00	ホテル 沼津キャッスル	木下 晴弘 (株)アビリティレーティング 代表取締役	「感動は人を動かす」
富士	11月26日(火) 18:30~20:00	富士市民文化会館	野口 健 (アルピニスト)	「富士山から日本を考える」
静岡	2014年 2月3日(月) 18:30~20:00	グランシップ 交流ホール	未 定	未 定
志太榛原	10月26日(土) 14:00~16:00	焼津文化会館	福永 幸代 (管理栄養士 コアコンディショニング・アドバンストレーナー)	「タニタの社員食堂健康セミナー ~ 500kcal のまんぷく定食のコツ ~」
中東遠	11月26日(火) 18:30~20:30	掛川市 生涯学習センター	野村 克也 (野球評論家)	「野村流人材の活かし方 / 育て方」
西 遠	12月18日(水) 18:30~20:30	浜松アクティ コングレスセンター	おおたわ 史絵 (内科医・作家)	「病まざる 老けざる ホンマの医学」

※詳細は当協会HP <<http://www.alwf.or.jp/>>のイベント情報をご参照ください。



開催日: 2013年12月14日(土)

会場: ALWFロッキーセンター

時間: 13:00・15:00・16:30

定員: 各時間3名計9名(事前予約制・先着順)

申込問合せ: ライフサポートセンター中部

TEL054-270-3963 (平日9:00~17:00)

この相談会は、静岡大学法科大学院との共催、生活協同組合ユーコープの後援により、将来、法曹をめざす大学院学生の実務技能教育と大学院の社会貢献活動を兼ねて開催しております。ご相談には、大学院教員である弁護士(実務家教員)と大学院学生が同席し応じ、約1時間じっくりお話を伺いアドバイスをいたします。

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。



★暮らし何でも相談

消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。

★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)

★相談は原則無料

★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル

受付は平日
9:00~17:00

東部: 055-922-3715 西部: 053-461-3715
中部: 054-273-3715 中東遠: 0538-33-3715
しだはいばら: 054-646-6055
岳南: 0545-51-3715

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

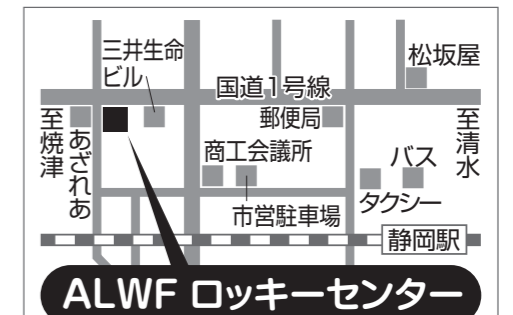
会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階

TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.10

タムラ ナオト
田村 直人さん
磐田地区労福協 事務局長

出身組織：磐田市役所職員組合
役職名：副執行委員長

- ①趣味：ファミリーキャンプ
- ②モットー：和を以て貴しとなす
- ③最近感動したこと：イチローの4千本安打達成
- ④最近失敗したこと：風呂の栓を忘れてお湯を溜めてしまったこと

みなさん、こんにちは。

磐田地区労福協で事務局長を仰せつかってい
ます田村です。今年の2月に就任したばかりの
新人事務局長です。出身単組は磐田市職で副執
行委員長を務めています。大の筆不精なんです
が、夏号に続き2度目の原稿依頼となりました。
このような仕事も、自分自身を磨くことができ
る絶好の機会と捉え、前向きに取り組んでいき
たいと思います。

「和を以て貴しとなす」
をモットーに



「労福協」については、正直な話、これまでそ
の存在自体も知りませんでした。会員の健康増
進や余暇活動の支援、生活の支援、行政への要望
等々とても質の高い活動を展開していることを知
り、こんなに良い活動を知らない人がたくさんいるとすれ
ば、もっと多くの人に知ってもらいたいと思いま
した。とは言え、まだまだ勉強不足の状態に分か
らないことや初めて耳にすることなど多くあり、
会長を始め役員や幹事の皆さん等にご迷惑をお掛
けしていることがとても心苦しいのですが、誠心
誠意、楽しみながら活動していきたいと思ってい
ます。

さて、「労福協」のHPを確認していたところ、
過去の「労福協だより」が掲載されていました。
つまりインターネットに繋がっていれば、世界中
の誰も見ることができのです。これは有効に
使わない手はないと思い、折角いただいたページ
ですが、現在、磐田市が頑張っていることの一つ
を紹介させていただきたいと思います。皆さんは
磐田市のイメージキャラクター「しっぺい」を御
存じですか？そうです、表紙に私と一緒に写って
いる愛らしい犬のキャラクターです。名前の由来
は、市内に伝わる霊犬伝説「悉平太郎（しっぺい
たろう）」がモチーフとなっています。この伝説は、
その昔、磐田の見付に現れる怪物を退治するた
めに、はるばる長野県駒ヶ根市から「悉平太郎」が
やってきて怪物を退治してくれたと言われていま
す。そんな勇猛果敢な伝説から、「しっぺい」は
磐田の平和を守るかしこくて優しい犬として誕生
しました。性別は男の子で磐田の名産でもあるメ
ロンが好きです。目下の目標は「ゆるキャラグ
ランプリ2013」で1位になることです。「しっ
ぺい、いいね！」と思った方は、是非、投票をお
願いいたします。何かご利益があるかも・・・
自己紹介があまりできませんでしたが、次の機会
があればその時にお話しできたらと思います。今
後も「和を以て貴しとなす」をモットーに、我々
勤労者が少しでも幸せを感じられるように、心血
を注ぎたいと思いますので、御指導の程よろしく
お願いいたします。

運動継承！

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

4回シリーズ
その2

菅沼 隆

(元県労福協 事務局長)



〃県労福協に期待された中国との友好交流〃

世界の人口の4分の1を占める
中国は僅かな年数で、昭和53年の
改革解放後すばらしい発展をして
いることに、関心が高まり、その
実態を目で確かめることを目的に
しました。

昭和54年より友好訪中団を編成
し遼寧省総工会との交流を深めま
した。遼寧省を選んだ理由は、旧
満州国である瀋陽市（旧奉天市）
は戦時中、多くの日本人が移り住
んでいたことで親しみある都市で
あり、特に深い意味はありません
でした。当初は総工会の方々に接
するのには怖い印象がありました。
日本人に対する悪い感情があるの
ではないかと心配でした。しかし
ながら総工会の皆さんは、日本人民
は帝国主義のもとでのことで、
日本人民に罪はない。私たちと皆
さんは、変わらない立場にあると
受け止めていると接して下さいま
した。総工会の皆さまのやさしい

言葉にほっとした気持ちになった
ことを今でも忘れられません。

その後、静岡県は浙江省（人民政府）
と友好提携を結び、県下の各団体
は積極的な交流を始めました。

従って当労福協も浙江省に友好
先を移行せざるを得ず、両総工会
と話し合いをしました。交流は毎
年派遣する訪中団と隔年ごとに双
方より特別訪中団・特別訪日団を
派遣し各地の産業を視察すること
を中心とした交流を深めてきまし
た。

更には友好提携5周年行事とし
て、両国の文化、産業を多くの労
働者に広める活動を計画しました。
具体的には静岡県内企業で製造し
ている電化製品を中心に杭州市に
於いて展示会と式典を開催しまし
た。

中国にはカラオケがまだ普及さ
れていない時代ですから、カラオ
ケセットを寄贈したところ大変喜

ばれ、総工会（2階）にスタジオ
が設置され、連日活用されていた
事は印象深い思い出となりました。
中国側から絵、書道、印材など
の作品が多く贈られてきました。
中国の作品が日本でこのように数
多く展示されることは珍しく見応
えある有意義な記念行事となりま
した。

このような交流も早いもので30
年を経過することになりました。
時代の移り変わりの中で、双方共
ものの見方も変わっている現況か
ら、違った交流がなされて当然と
考えます。

気になる事は、尖閣諸島問題等
があり、日中関係は好ましくない
状況下にあります。しかしながら
30年間築いた労働者の絆は忘れ
ることなく、これからも末永く続
くことを期待しています。

※総工会とは中華人民共和国の
労働組合の全国組織です。

・・・次号に続く